



このマークは社会福祉協議会の「社」を図案化し、「手」とりあって、明るくしあわせな社会を建設する姿」を表現しています。

指宿市 社会福祉協議会だより

令和7年11月17日 第56号

発行・編集 社会福祉法人 指宿市社会福祉協議会

〒891-0497 鹿児島県指宿市十町 2424 (指宿老人福祉センター内)

TEL 0993-22-5543 FAX 0993-26-3177 メールアドレス ibu-shakyo@po4.synapse.ne.jp

山川支所(山川老人福祉センター内) TEL35-2260 開聞支所(開聞保健センター内) TEL32-4877



陶芸活動



創作活動



転倒予防講座



モルック

写真はふれあいデイでの活動の様子。参加者募集中!! (お問い合わせ 0993-27-0822)

【主な掲載記事】

- 会長あいさつ
- 事業計画
- 百歳訪問
- 共同募金協力のお願い
- 災害ボランティアセンター
- 香典返し／一般寄付／災害義援金

ホームページが新しくなりました



<https://ibusuki-syakyo.jp/>

会長就任のあいさつ

この度、社会福祉協議会役員の任期満了に伴う、6月26日の理事会において、理事の皆さまのご推挙を受け、前西元文雄会長の後任として、会長に就任いたしました。もとより、微力ではございますが、これまでの経験を踏まえ、指宿市社会福祉協議会の円滑な運営と社会福祉の充実と発展に努めてまいりますので、どうぞよろしくお願い致します。



今日、少子高齢社会に伴い、一人暮らしの高齢者世帯の増加といった地域における課題も生まれております。市民の皆さまが、高齢になっても住み慣れた地域で生き生きと生活を送ることが出来るよう、各事業におきまして、職員一同が取り組んで参ります。

最後に、皆さま方のご支援とご協力をお願い申し上げ、就任の挨拶といたします。

指宿市社会福祉協議会 会長 屋代 和雄

指宿市社会福祉協議会役員及び評議員の紹介

役員の改選及び評議員の選任が行われ、次の方々が就任されました。

選出区分	理 事 (9名)		評 議 員 (15名)	
	氏 名	所属団体	氏 名	所属団体
各種住民団体代表	今村 修	十町区長	新 留 幸 一	大山区長
	中川 堅治	川尻区長	今 村 孝 光	仙田区長
	西村 甲一	利永区長	宮 地 美知子	川尻保育園
社会福祉施設代表	橋口 美貴子	徳光苑	有 村 広 樹	薩摩富士荘
			肥 後 啓 子	湯之里園
			深 田 久美子	五郎ヶ岡ふれあいサロン
ボランティア団体代表	谷元 隆宏	仮屋おたすけ会 市老人クラブ連合会長	中 園 伸 宏	指宿ロータリークラブ
			今 林 重 夫	市手をつなぐ育成会長
福祉団体代表	枝田 富雄	市民生委員・児童委員 協議会連合会長	岡 崎 嘉 和	市子ども会育成連協会長
			中 原 洋 子	市母子寡婦福祉会長
	川畑 文敏	市身体障害者福祉協会会長	山 口 修	山川民児協会会長
			橋 口 俊 一	開聞民児協会会長
関係分野団体	富永 敏尚	市民福祉部長	磯 道 奈津子	地域福祉課長
学識経験者	屋代 和雄	有益な専門知識を 有する者	今 村 新 作	有益な専門知識を 有する者
			西 村 和 人	

【任期】 理事：令和9年度定時評議員会の終結時まで 評議員：令和11年度定時評議員会の終結時まで

監 事 (2名)		
選出区分	氏 名	選出範囲
財務諸表等を監査し得る者	福山 一幸	学識経験者
社会福祉事業について学識経験を有する者	下敷領 正	学識経験者

【任期】 監事：令和9年度定時評議員会の終結時まで

令和7年度 社会福祉法人指宿市社会福祉協議会事業計画・予算

◎ 基本方針より抜粋

少子高齢化・核家族化の進行、人口の減少などを背景に、ひとり暮らし高齢者や高齢者のみの世帯などが増加するとともに、家庭環境・地縁・血縁等の地域における共同体の機能が脆弱化し、様々な問題解決が難しくなっています。また、ひきこもりやDV、ヤングケアラー、権利擁護、生活困窮など従来の福祉制度の枠組みでの対応が困難な課題が増大・多様化しています。加えて、社会全体が物価高などで、生活や経済全般にわたり大きな影響を及ぼし、離職等による生活困窮者や就労困難者の増加、見守りや地域での支え合いなど、新たな課題が生じています。

生活困窮者に対する経済的支援として実施した特例貸付の返済が開始した借入者に対する生活再建支援事業「地域くらし・ささえあい事業」の効果的運営や「支え合いマップ作り」による地域ニーズの把握、課題解決に向けた福祉力向上に努め、それぞれの地域で実現可能な生活援助ボランティアのあり方を整合することで支え合いの生活支援体制構築を積極的に推進していきます。

また、社会福祉法人制度改革後、厳しい経営状況が続いており、法人運営事業拠点や受託事業拠点の事業内容の見直しを積極的に進め、経営適正化に努めるとともに、必要に応じて外部有識者等から意見、助言等を受けながら、会員会費制度、事業収入財源、公費財源などの過去の経営評価や今後の経営改革を積極的に行い、経営戦略に取り組んでいきます。

◎重点目標

社協体制の充実強化

地域福祉活動の充実

広報啓発及び調査活動の充実

ボランティア活動の充実強化

◎ 一般会計収支予算

区 分		予算額	区 分		予算額
収入の部	【事業活動による収入】		支出の部	【事業活動による支出】	
	会費収入	3,433,880		人件費支出	164,778,277
	寄附金収入	7,520,000		事業費支出	24,358,099
	経常経費補助金収入	17,987,397		事務費支出	3,370,624
	受託金収入	48,627,000		貸付事業支出	400,000
	貸付事業収入	400,000		共同募金配分金事業費	4,964,277
	事業収入	922,000		分担金支出	20,000
	負担金収入	840,000		助成金支出	598,000
	介護保険事業収入	47,440,000		負担金支出	160,000
	障害福祉サービス等事業収入	71,872,000		小 計	198,649,277
	受取利息配当金収入	14,000			
	その他の収入	176,000		【施設整備等による支出】	
	小 計	199,232,277		固定資産取得支出	170,000
	【施設整備等による収入】			小 計	170,000
	施設整備等補助金収入	0		【その他の活動による支出】	
	小 計	0		積立資産支出	2,539,000
支出の部	【その他の活動による収入】			その他の活動による支出	4,044,000
	積立資産取崩収入	1,851,600		小 計	6,583,000
	小 計	1,851,600		予備費	6,100,000
	前期末支払資金残高	37,641,486		当期末支払資金残高	27,223,086
合 計		238,725,363	合 計		238,725,363

祝 百歳おめでとうございます



黒岩 シヅエ 様



溝川 テル 様



井手 ナミ 様



谷口 福雄 様



當時久保 異 様



前之園 キミ 様



新村 みのり 様



井手 吉雄 様



木原 榮子 様



福留 シヅエ 様



菊名 きよ 様



榊 イツ子 様



福留 ユミエ 様



今村 マツエ 様



田淵 サチ子 様



住吉 トメ 様

今回掲載した方は、令和6年11月から令和7年9月にかけて満100歳を迎えられた方々です。
※ご親族や各施設の了解の得られた方のみ、表敬訪問させていただきました。

アジアプロレス チャリティ興行 開催！

4月25日、指宿総合体育館において、北海道を拠点としている「アジアプロレスリング（代表 畠中浩旭氏）」主催で“チャリティープロレス in 指宿”が開催されました。指宿市では平成25年にも開催され、12年ぶり2回目の開催。今回もシングルマッチやタッグマッチのあと、最後には観客の中からレフリーを選んだバトルロイヤル形式で試合が行われ、選手同士の技の応酬やリングにたたきつける音など日頃見ることのないプロレスの生の迫力を感じました。



チャリティ興行として、今回も本会に売上金の一部をご寄付いただき、誠にありがとうございました。

災害ボランティアセンター支援報告

令和7年8月7日からの大雨により霧島市と始良市が、また8月21日からの大雨（台風12号）により南さつま市が、家屋の倒壊や床上下浸水等により、大きな被害を受けました。

被災した各市では、発災後に被災地でのボランティア活動を円滑に進めるために災害ボランティアセンターが立ち上がりました。

各市からの要請を受け、指宿市社会福祉協議会からもスタッフを派遣し、始良市と南さつま市の災害ボランティアセンター運営の支援に携わりました。

被災者に寄り添う気持ちや、ボランティアに来て下さる方の気持ちを大切に業務にあたること、被災者のこれからの生活に必要な支援に気付く、関係機関と連携し継続してサポートしていくことの重要性も学ぶことができました。



災害ボランティアセンター設置・運営訓練

9月7日、山川港周辺において指宿市総合防災訓練が実施され、指宿市社会福祉協議会では、指宿市災害ボランティアセンター設置・運営訓練を行いました。今回の実施にあたり、市民の皆様や㈱ダイナム、指宿青年会議所の方に参加・協力をいただき、約60名による訓練を実施することができました。

災害ボランティアセンターは、災害発生後に被災地に設置され、ボランティアによる被災者支援活動が円滑に行われるための拠点となる場所です。今回の訓練では、運営スタッフ役とボランティア役、避難者役に分かれ、実際に災害ボランティアセンターが設置された際を想定して訓練を実施しました。

今回の訓練において、参加者全員で真剣に取り組み、災害ボランティアセンターの理解を深めると同時に、災害時の対応方法の意識を高める良い経験を行うことができました。指宿市社会福祉協議会では、今後も継続した災害ボランティアセンターの設置・運営訓練を行い、災害時の支援体制の整備に取り組んでいきます。



赤い羽根共同募金運動 へのご協力をお願いします！

今年も 10 月 1 日から全国一斉に赤い羽根共同募金運動が始まりました。

皆様からの募金は、その多くが集められた地域に還元され、様々な福祉課題の解決を目指して実施される福祉活動に役立てられます。また、大規模な自然災害が多発する中、災害ボランティアセンターの初動資金に充当する災害等準備金として積み立てられるなど、共同募金は災害時のボランティア活動支援にも役立っています。

「じぶんの町をよくするしくみ。」である共同募金運動へ、皆様の温かいご支援をよろしくお願いいたします。

指宿市では、昨年度、小学校新 1 年生へ交通安全黄色帽子の贈呈や節目を迎えられた高齢者へ敬老記念品の贈呈、各福祉団体への助成等の事業費に活用させていただきました。



募金のかたち



共同募金は、各家庭からの戸別募金、各学校からの学校募金、職域募金、法人募金、イベント募金などさまざまな形でご協力いただいています。



赤い羽根共同募金は、どこで役立てられているの？

指宿市内の
福祉活動・事業

約 70%

集まった募金の約 70% は、指宿市内で役立てられています。

残りの約 30% は、鹿児島県内の広域的な課題を解決するほか、災害等準備金として災害に備えて積み立てられ、災害発生時に被災地の災害ボランティアセンターの設置や運営等を応援するために役立てられています。



令和6年度の募金実績は指宿市社会福祉協議会ホームページで掲載しています。



日本赤十字社の活動にご協力ありがとうございます

日本赤十字社は「人道」「公平」「奉仕」等の基本原則に基づき、皆様の活動資金によって支えられ運営される認可法人です。世界191の国と地域に広がる赤十字社・赤新月社のネットワークを生かして、国内外における災害救護をはじめとし、苦しむ人を救うために幅広い分野で活動しています。

日本赤十字社で受け付けている災害義援金は、その全額を被災地が配分委員会を通じて被災された方々に届けられます。都道府県を、国を超えて活動する日本赤十字社は、国や自治体からの補助はなく、皆様からの会費や寄付金などの活動資金によって支えられています。皆様のご支援に厚く御礼申し上げます。

日本赤十字社 指宿市地区長 打越 明司

活動資金は、以下のような赤十字社の活動へ活用されています

献血への取組

病気やけがの治療のため、輸血用血液製剤や血漿分画製剤を必要とする人たちが数多くいます。これらの血液製剤は、健康な方々から自発的に無償で血液を提供していただく「献血」により造られています。わが国の血液事業は、「献血」によって支えられており、血液を必要とする多くの患者さんが、日々救われています。

献血に協力してくださる企業やボランティア、国民の皆さま。このように多くの人々の協力により、血液事業は成り立っています。



災害救護活動

令和6年能登半島地震や台風災害、豪雨災害等、多くの人々が日常を奪われ避難生活を送る中、発災直後から医師や看護師等で構成する医療救護班の派遣や避難所などにおいて救護活動、こころのケア、救援物資の配布など被災地の支援に動いています。

救急法等講習

国際活動

赤十字奉仕団・青少年赤十字育成

活動資金の受付窓口とお振込のご案内

【市内の受付窓口】

日本赤十字社鹿児島県支部指宿市地区
(市社会福祉協議会の本所・各支所)

【銀行口座へお振込いただく場合】

①鹿児島銀行への口座

鹿児島銀行 鴨池支店 普通 665556
日本赤十字社鹿児島県支部

②ゆうちょ銀行振替の場合

口座記号・番号：02020-1-925
日本赤十字社鹿児島県支部

令和6年度 日本赤十字社活動資金

種 類	指宿市地区受付		ダイレクトメール受付	
	件数 (件)	金額 (円)	件数 (件)	金額 (円)
個人会員 (500 円)	9,687	4,843,500	0	0
個人会員 (1,000 円以上)	155	177,000	62	647,500
法人会員	2	45,190	24	613,000
寄 付 金	5	850	1	500





令和 7 年度 福祉体験学習



7月1日 山川小学校4年生の皆さんと
福祉体験学習を行いました。



7月8日 柳田小学校4年生の皆さんと
福祉体験学習を行いました。



簡単なオリエンテーションの後、クラスを3グループに分け、高齢者に関する座学・車いす体験・高齢者疑似体験をそれぞれ行いました。体験を通して、加齢による身体と気持ちの変化を理解することや、どのように援助すれば高齢者が安全に生活でき、自分の持てる力を発揮しやすいかなどを学びました。体験を通じて気づいたこと・感じたことを今後の日常生活の中で活かしてもらえれば幸いです。



疑似体験装具（エルダー・トライ）



疑似体験装具（特殊眼鏡、手足の重りなど）を装着して、日常生活動作を疑似的に体験することにより、加齢による身体的な変化（筋力、視力などの低下）を知り、高齢者の気持ちや介護方法、高齢者とのコミュニケーションの取り方を体験的に学ぶことができます。

見守りグループ説明会

6月に指宿・山川・開聞それぞれの地域の在宅福祉アドバイザーや公民館長、区長、民生委員・児童委員等の方々へ見守りグループの説明会を開催しました。

見守りグループの活動内容の説明や、行政より福祉サービスや緊急通報装置（見守りサービスと機器の貸与等）の活用についての紹介、災害時の要支援者名簿情報や個別避難計画等について説明がありました。また、見守り活動についての確認や福祉サービス等についての質問等、さまざまな意見交換の場にもなりました。

見守りグループとは・・・

公民館長や民生委員・児童委員、アドバイザー、地域住民の方々が連携して、地域の高齢者等の見守り活動をしているボランティアの方々のことです。指宿市すべての地区で見守りグループが活動しています。

支援を必要とする方（要援護者）の把握と要援護者に対して在宅福祉サービスの情報提供、相談及び助言や万一の際、関係機関へのつなぎを行います。



受講料
無料

鹿児島県介護の入門的研修受講者募集

介護未経験者で、福祉・介護の職場に希望される方、介護に興味・関心があり、勉強したいと思われる方。定年退職を予定している方、元気な高齢者の方、子育てが一段落した方、介護や介護の仕事に関心のある地域住民や学生の方など幅広く募集しています。(定員 20 名)

開催日時	会場	申込締切日
12月12日(金) 10時～17時	ふれあいプラザなのはな館 (指宿市東方9300番地1)	11/28(金)
12月13日(土) 10時～17時		
12月19日(金) 10時～17時		
12月20日(土) 10時～16時15分		

本研修では、介護の基本や介護の現場において理解しておくべき必要な知識・技術を学びます。全ての講座を受講すると、実務者研修、介護職員初任者研修及び生活援助従事者研修課程の一部を免除することができます。

下記のいずれかの方法によりお申し込みください。

郵送でお申込みの方 ▶ 〒890-8517 鹿児島市鴨池新町1-7

鹿児島県社会福祉協議会 福祉人材・研修センター 宛

FAXでお申込みの方 ▶ FAX番号: 099-250-9363 (FAXで送信の場合、送信状況を電話でご確認ください。)

E-mailでお申込みの方 ▶ jinzai12@kaken-shakyo.jp

Googleフォームからお申込みの方 ▶ スマートフォンのカメラで
こちらを読み込んでください⇒



申込書は
こちらから⇒



電話でのお問い合わせ先: 099-258-7888 鹿児島県福祉人材・研修センター

※ 受講決定者には、遅くとも申込締切日の前後に、受講決定通知書を、申込書に記載された住所あてに郵送いたします。

義援金・救援金受付状況

義援金は、日本赤十字社鹿児島県支部へ送金後、被災地へ届けられます。継続したご支援を賜り、誠にありがとうございます

件数 18件 総額 483,570円 期間 令和6年11月1日から 令和7年9月30日まで

(敬称略) 受付順に同意を頂いた方のみ掲載してあります。(単位: 円)

寄 付 者	金 額	寄 付 者	金 額
ウクライナ人道危機救援金		令和6年能登半島地震災害義援金	
指宿市グラウンド・ゴルフ市民の会 5件	15,192	真宗大谷派 大願寺	65,409
令和6年9月能登半島大雨災害義援金		指宿いわさきホテル(募金箱) 2件	1,830
匿名	30,000	指宿市(募金箱)	211,028
令和7年大船渡市赤崎町林野火災義援金(岩手県)		照光寺	60,386
匿名 3件	40,768	山川高校42年卒業女子一同	20,000
令和7年8月6日からの大雨災害義援金		昭和50年指商卒古希同窓会 38名	26,457
指宿市地域女性連(赤十字奉仕団)	10,000	指宿市社会福祉協議会(募金箱)	2,500

領収書発行を希望される方は、指宿市社会福祉協議会の本所・各支所へお問い合わせください。

篤志御礼

社会福祉事業のために有意義に活用させていただきます。ご協力ありがとうございました。

件数 33件 総額 1,463,259円 期間 令和6年11月1日から 令和7年9月30日まで

(敬称略) 受付順に同意を頂いた方のみ掲載してあります。(単位: 円)

寄 付 者	金 額	寄 付 者	金 額
指宿市グラウンド・ゴルフ市民の会 5件	15,461	福島由利子	22,940
グラウンド・ゴルフ指宿福祉交流会 健幸杯・福祉杯 3件	6,000	川尻地区公民館	44,400
匿名	50,000	匿名	30,000
若松清記	非掲載	アジアプロレスリング	10,000
コーヒーの店かいもん	13,949	アジアプロレスリング選手会	5,000
匿名	24,792	正龍寺仏教婦人会	40,000

香典返しの寄付金御礼

この度は、社会福祉協議会に香典返しとしてご寄付を賜り、誠に有り難うございました。厚く御礼申し上げます。

社会福祉協議会では、皆様方のご厚意ご意志に沿いますよう、社会福祉事業推進のため有意義に役立ててまいります。

謹んで亡くなられた方々の御冥福をお祈り申し上げます。

この期間に賜りました香典返しの件数と総額は下記のとおりです。

指宿地域 件数 141件 総額 4,450,000 円 期間 令和6年11月1日から令和7年9月30日まで

山川地域 件数 63件 総額 1,705,000 円 期間 令和6年11月1日から令和7年9月30日まで

開聞地域 件数 35件 総額 910,000 円 期間 令和6年11月1日から令和7年9月30日まで

香典返し明細

指宿地域

(敬称略) 受付順に同意を頂いた方のみ掲載してあります。

(単位：円)

寄 付 者	金 額	地 区	寄 付 者	金 額	地 区	寄 付 者	金 額	地 区
鶴 田 進	50,000	湯 之 里	上西園 アサエ	30,000	道 上	前 田 シヅ子	30,000	石 嶺
高 峯 隆	30,000	永 吉	大 園 洋 子	20,000	玉 利	田之上 政 子	30,000	細田東前
池 堂 彰 一	10,000	中小路	久津輪 美代子	30,000	潟 口	折小野 文 一	30,000	大牟礼地区
増 永 美知子	30,000	南 十 町	上吹越 一 成	20,000	上 吹 越	永 迫 英 一	20,000	迫 中
上川床 けい子	20,000	垂 門	新 村 清 和	30,000	下 吹 越	永 吉 ナセ子	20,000	新 永 吉
上久保 正 治	30,000	大 園 原	榊 繁	30,000	玉 利	末 吉 和 弘	30,000	丈 六
西 元 典 子	30,000	上 西	臼 山 知恵子	20,000	垂 門	堀 秀 昭	30,000	堀 切 園
坂 元 はる子	30,000	浜 西	有 留 正	30,000	下 吹 越	石 嶺 義 孝	20,000	石 嶺
廣 瀬 眞理子	30,000	田之畑	脇 田 文 代	30,000	湊 上	上加世田 みさ子	30,000	田 良
常 松 健 一	30,000	麓 下	福 永 タミ子	50,000	十 石	久 保 ツヤ子	30,000	池 崎
有 村 幸 春	30,000	下 吹 越	吹 留 智 史	30,000	下 吹 越	木 原 哲 朗	30,000	下 里
小 園 芳 郎	30,000	宮ヶ浜	馬場園 文 子	10,000	二 月 田	田之畑 俊 一	20,000	道下上
丸 山 一 光	30,000	下 吹 越	吉 元 フヂ子	50,000	下 里	花 木 みつ子	20,000	堀 切 園
新川床 正 江	30,000	二 月 田	中 野 義 秀	30,000	小牧西・戸迫	有 留 茂 人	30,000	下 吹 越
秋 元 一 江	30,000	南 十 町	大久保 キヨ子	30,000	上 吹 越	坂 元 照 雄	30,000	中小路
肥 後 憲 造	20,000	湊 南	田原迫 ノリ子	50,000	二 月 田	小 濱 ミツヨ	10,000	北 十 町
古 川 貴 幸	30,000	宮 之 前	黒 岩 朋 代	30,000	宮ヶ浜	木之下 明 夫	30,000	五郎ヶ岡
吉 崎 和 子	30,000	玉 利	臼 山 マサ子	30,000	道 上	徳 永 真由美	10,000	下 里
田原迫 淑 子	50,000	二 月 田	湯ノ口 ヒロ子	10,000	玉 利	小 森 達 夫	30,000	麓 下
諸 留 幸 弘	30,000	久 保	上 谷 スミ子	30,000	堀 切 園	木 下 剛	10,000	南 十 町
水 迫 一 民	30,000	宮 之 前	大小田 満	10,000	下 里	若 松 京 子	100,000	向 吉
福 岡 三 義	30,000	石 嶺	正 影 久美子	20,000	道下上	上玉利 好 子	20,000	大牟礼地区
濱 崎 シヅ子	30,000	浜 西	元 脇 ナル子	20,000	北 十 町	下吹越 ヒデ子	30,000	上 吹 越
新 村 美代子	30,000	下 吹 越	塚 田 芳 子	50,000	片 野 田	徳 留 きわ子	30,000	潟 山
下曾山 ミエ子	20,000	道下上	永 吉 ナル子	20,000	新 永 吉	下高原 修 一	30,000	潟 山
野 元 ノリ子	50,000	岩本東	松 元 好	30,000	湊 中	吉 満 正 一	30,000	迫 北
橋 木 勉	30,000	田之畑	堀之内 りつ子	50,000	道下上	故 人 名 金 額 地 区		
井 川 伊勢治	50,000	石 嶺	山 王 ひとみ	30,000	湊 南	鶴 田 健 二	50,000	温 湯
鶴之園 賢 一	30,000	中小路	吹 留 重 巳	30,000	下 吹 越	湯ノ口 良 子	30,000	玉 利
高 崎 りつ子	30,000	尾 掛	大牟礼 睦	30,000	湊 上	新 留 良 洋	30,000	細田東前
児 島 英 子	100,000	外 城 市	陳ヶ尾 芳 子	30,000	細田西	木 原 キクエ	20,000	南 迫 田
西 森 繁 隆	20,000	小牧中・東	今 村 利 行	30,000	尾 掛	宮 内 勉	30,000	玉 利

寄 付 者	金 額	地 区	寄 付 者	金 額	地 区	故 人 名	金 額	地 区
伊 達 サチ子	10,000	尾 掛	木 下 洋 子	10,000	南 十 町	小牟禮 一 彦	50,000	下 里
木 原 厚 子	50,000	丈 六	上曾山 優 子	20,000	宮ヶ浜	宅 間 美 子	30,000	麓 上
濱 田 和 真	30,000	瀬 崎	今 村 幸 子	20,000	道下上	新小田 金 光	20,000	小 田
浅 井 多 市	20,000	木 之 下	谷 村 昭 市	50,000	仮 屋	大 吉 ユ ミ	20,000	田 之 畑
谷 元 隆 宏	40,000	仮 屋	樋 園 清 行	20,000	南 迫 田	下高原 勉	30,000	高 野 原
有 留 幸 子	30,000	五郎ヶ岡	亀之園 初 子	300,000	下 里	大 吉 サエ子	50,000	片 野 田
片野田 周 一	30,000	南 迫 田	樋 園 益 子	100,000	湊 北	下温湯 ヒデ子	30,000	五郎ヶ岡
大 山 治 男	20,000	宮ヶ浜	下玉利 芳 江	30,000	玉 利	下川床 サチ子	20,000	宮 之 前
上高原 正 樹	50,000	大牟礼東	森 田 貴 司	30,000	玉 利	高 峯 キ ヨ	30,000	湯 口
豊 留 加代子	30,000	迫 北	高 田 サエ子	20,000	麓 上	中 里 ヨシ子	20,000	中 浜

香典返し明細

山川地域

(敬称略) 受付順に同意を頂いた方のみ掲載してあります。

(単位: 円)

寄 付 者	金 額	地 区	寄 付 者	金 額	地 区	寄 付 者	金 額	地 区
中 間 武 志	50,000	福 元	松 下 孝 一	30,000	大 山	東 安 徳	10,000	福 元
下 吉 富 子	20,000	町	内 蘭 キヨエ	30,000	大 山	中 間 芳 子	30,000	福 元
中 間 直	30,000	福 元	松 永 和 久	20,000	町	吹 留 とも子	30,000	成 川
西 村 和 美	30,000	岡児ヶ水	松 元 加代子	30,000	小 川	新 村 正 季	10,000	町
中 村 隆 子	50,000	成 川	内 蘭 洋 子	30,000	成 川	西 岡 さちえ	30,000	尾 下
田 中 恭 介	30,000	成 川	新 村 洋 一	30,000	小 川	福 永 義 雄	30,000	町
田 畑 喜 史	30,000	小 川	庄 野 良 子	30,000	岡児ヶ水	濱 島 シゲ子	20,000	浜児ヶ水
新 村 利 弘	30,000	町	馬 場 義 昭	30,000	成 川	春 山 良 樹	30,000	岡児ヶ水
内 村 秀 志	10,000	成 川	東 ナリ子	30,000	福 元	木 下 アイ子	非掲載	大 山
川 畑 律 子	30,000	大 山	川 畑 茂 徳	30,000	福 元	田 中 榮 治	20,000	成 川
黒 田 昇	10,000	岡児ヶ水	大 蘭 直 子	30,000	福 元	田 中 美智男	20,000	町
脇黒丸 淳 子	10,000	岡児ヶ水	肥 後 良 子	30,000	岡児ヶ水	国 生 勲	30,000	成 川
八重嶽 昌 章	20,000	利 永	谷 迫 チヨ子	30,000	成 川	西 元 智 子	30,000	利 永
桑 鶴 キヨ子	30,000	岡児ヶ水	清 水 雅 代	20,000	町	西 本 チヨ子	20,000	岡児ヶ水
福 永 哲 郎	30,000	成 川	野 島 しのぶ	20,000	町	都外川 ミサ子	20,000	小 川
前 蘭 和 志	30,000	小 川	新 村 瑞 代	20,000	福 元	田 村 信 弘	30,000	成 川
田 上 健 作	30,000	大 山	福 崎 光 男	30,000	成 川	故 人 名	金 額	地 区
中 野 良 子	非掲載	岡児ヶ水	山 口 きそみ	20,000	成 川	濱 田 文 雄	30,000	浜児ヶ水
北 川 尚 子	30,000	岡児ヶ水	松 山 キヨミ	30,000	利 永	外 蘭 幸 一	20,000	福 元
濱 田 辰 己	30,000	浜児ヶ水	西 村 安 徳	30,000	岡児ヶ水			

香典返し明細

開間地域

(敬称略) 受付順に同意を頂いた方のみ掲載してあります。

(単位: 円)

寄 付 者	金 額	地 区	寄 付 者	金 額	地 区	寄 付 者	金 額	地 区
谷 村 清 孝	30,000	谷 村	井 上 充 代	30,000	中 組	濱 上 正 幸	20,000	川 尻 上
松 山 重 則	20,000	松 原	番 匠 良 文	10,000	上 手	上 拂 輝 義	30,000	荒 田
神 窪 藤 子	30,000	入 野	坂 元 ひで代	10,000	上 野 東	神 窪 トチ子	20,000	入 野
今 福 重 孝	30,000	谷 村	玉 井 博 文	30,000	松 原	東海林 まほみ	10,000	川 尻 北
坂 上 キヌ子	20,000	上 野 東	前 村 治 子	30,000	下 吉	里 中 とよ子	30,000	上 手
野 口 祐 二	10,000	川 尻 北	谷 村 やす子	30,000	谷 村	宮 地 美知子	100,000	蛭 子
坂 元 文 孝	20,000	上 野 中	物 袋 義 人	10,000	物 袋	故 人 名	金 額	地 区
濱 上 広 樹	30,000	川 尻 東	有 村 浩 二	10,000	上 野 中	七 夕 智恵子	30,000	下 吉
中 村 勝 信	50,000	脇	新 村 きよ子	30,000	中 組	濱 田 治 世	20,000	川 尻 西
吉 本 智 樹	30,000	西 開間	前 田 秀 子	20,000	坂 下	中 野 タエ子	30,000	上 野 中

日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償!!

令和7年度

ボランティア活動保険

商品パンフレットは
コチラから
(ふくしの保険ホームページ)



保険金額・年間保険料（1名あたり）

団体割引20%適用済／過去の損害率による割増適用

保険金の種類		基本プラン	天災・地震補償プラン
ケガの補償	死亡保険金	1,040万円	
	後遺障害保険金	1,040万円(限度額)	
	入院保険金日額	6,500円	
	手術 保険金	入院中の手術 65,000円 外来の手術 32,500円	
	通院保険金日額	4,000円	
	地震・噴火・津波による死傷	×	○
賠償責任の補償	賠償責任保険金 (対人・対物共通)	5億円(限度額)	
	年間保険料	350円	500円

<重要>

- ◆基本プランでは地震・噴火・津波に起因する死傷は補償されません。
- ◆年度途中でご加入される場合も左記の保険料となります。
- ◆中途脱退による保険料の返金はありません。
- ◆途中でボランティアの入替や、ご加入プランの変更はできません。
- ◆ご加入は、お1人につきいずれかのプラン1口のみとなります。



ボランティア行事用保険

(傷害保険、国内旅行傷害保険特約傷害保険、賠償責任保険)

送迎サービス補償

(傷害保険)

福祉サービス総合補償

(傷害保険、賠償責任保険、約定履行費用保険(オプション))

●このご案内は概要を説明したものです。詳細は、「ボランティア活動保険パンフレット」にてご確認ください。●

団体契約者

社会福祉法人 全国社会福祉協議会

〈引受幹事
保険会社〉

損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課

TEL:03(3349)5137

受付時間：平日の9:00～17:00(土日・祝日、年末年始を除きます。)

この保険は、全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約です。

取扱代理店

株式会社 福祉保険サービス

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F

TEL:03(3581)4667

受付時間：平日の9:30～17:30(土日・祝日、年末年始を除きます。)

(SJ24-10057より抜粋)

心配ごと相談所・専門相談所

心配ごと相談所	開設日	時間・場所	電話番号
指宿心配ごと相談	毎月2・4金曜日	13時30分～16時30分 指宿老人福祉センター	22-5543 電話相談・予約可
山川心配ごと相談	毎月第1金曜日	13時30分～16時30分 山川庁舎	35-2260 電話相談・予約可
開聞心配ごと相談	毎月第3金曜日	13時30分～16時30分 開聞保健センター	32-4877 電話相談・予約可

専門相談所	開設日	時間	場所・予約用電話番号
税金経営相談	毎月第2月曜日	9時～12時	指宿老人福祉センター 完全予約制(22-5543)
年金相談	毎月第2月曜日	9時～12時	
法律相談	毎月第3月曜日	10時～13時	
財産登記相談	毎月第4月曜日	9時～12時	

相談所の開設日等が変更になる場合がございます。直近の開設日は、各相談所に電話で確認をお願いします。